

鳥栖市教育委員会 議事要旨

1 会 議 名

教育委員会 2 月定例会

2 開 催 日 時

平成 30 年 2 月 21 日（水）10 時開会 11 時 18 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 1 委員会室

4 会 議 の 公 開

一部非公開

5 出 席 委 員

天野教育長、古澤委員、吉原委員、戸田委員、副田委員

6 出席事務局職員

白水教育次長、江寄教育総務課長、平川学校教育課長、佐藤生涯学習課長兼図書館長、木村学校教育課参事兼課長補佐、中島学校教育課参事兼教育相談係長、山津生涯学習課参事、豊増学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長、八尋生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長、原教育総務課総務係長、有馬学校教育課学校教育係長、久山生涯学習課文化財係長、栗山生涯学習課図書係長

7 傍 聴

1 名

8 経 過 報 告

1 月定例会以降の経過報告

9 議 事 録 承 認

1 月定例会の議事録承認

【承認】

10 議事及び審議結果

議案第 1 号 議会の議決を経るべき議案の原案について

【承認】

（平成 29 年度 鳥栖市一般会計 教育委員会所管補正予算）

議案第 2 号 議会の議決を経るべき議案の原案について

【承認】

（平成 30 年度 鳥栖市一般会計 教育委員会所管当初予算）

議案第 3 号 鳥栖市育英資金奨学生の選考について

【奨学生を採択】

議案第 4 号 議会の議決を経るべき議案の原案について

【承認】

（鳥栖市非常勤特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について）

11 協議報告事項

(1) 学校現場における業務改善について

(2) 防災教育について

(3) 平成 29 年度卒業証書授与式及び平成 30 年度入学式について

(4) 鳥栖市子ども読書活動推進計画（案）のパブリックコメントについて

12 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

13 次回会議予定

教育委員会 3 月定例会

平成 30 年 3 月 14 日（水）午前 8 時 30 分から

鳥栖市教育委員会 2 月定例会議事録

●天野教育長

皆さん、おはようございます。平昌オリンピックは日本人の活躍に心が躍ります。昨夜のノルディック複合では、私自身も一生懸命応援しましたがけれども、残念ながら団体戦と個人戦のような戦いで、5 位入賞ということでしたが、爽やかな渡部選手のインタビューにエネルギーを貰ったなという気がしております。

平成 29 年度も、あと僅かで、学校もいよいよ 1 か月余りになりまして、最終コーナーを周ったことになりましてけれども、先週、今週と校長会、教頭会がありましたけれども、まとめの学習にしても人事異動の事務にしても気を抜かず、細やかな対応するようにと、しっかりと指示をしております。

今日はこの後、外部評価員との昼食、そして懇談会等も控えておりますけれども、よろしくお願ひしたいと思っております。

それでは只今より教育委員会の 2 月定例会を始めます。最初に経過報告をお願いいたします。江寄課長。

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。経過報告につきまして、ご質問等ありましたらお願いします。いいでしょうか。

(「はい」の声あり)

ありがとうございました。それでは次に行きます。議事録承認につきましては、3 ページから 13 ページまでということで、しっかりここにまとめて書いていただいておりますので、何かありましたら事務局へお願いします。

次に 3 番、議題に入ります。議案第 1 号、議会の議決を経るべき議案の原案について(平成 29 年度鳥栖市一般会計教育委員会所管補正予算)についてお願いします。江寄課長。

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。それでは、歳入そして歳出、補正予算の分になりますけれども、ご質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。いいでしょうか。

(「はい」の声あり)

ありがとうございました。それでは次にいきます。

議案第 2 号、議会の議決を経るべき議案の原案について(平成 30 年度鳥栖市一般会計教育委員会所管当初予算)についてお願いします。江寄課長。

●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

●天野教育長

ありがとうございました。平成 30 年度の一般会計ということで、1 番重要な予算になりますけれども、歳入について、そして歳出について、ご質問、ご意見等、よろしくお願ひいたします。戸田委員。

●戸田委員

すみません。歳入、歳出の両方に関わるのですが、1 番右の列に「主な増減

理由」とありますが、これは多分、削除でいいのかと思うのですが、あくまでもこの欄は、内容の説明が書かれている箇所だと思うのですが、その上で、個別細目ごとに、大きな増でも減でも変化があった項目について、補足説明をいただけないかと思えます。

●**天野教育長**

大きな増減があった分についての補足説明をお願いします。江寄課長。

●**江寄教育総務課長**

教育総務課でございますけれども、先ほど補正予算でご説明いたしましたとおり、トイレ改修事業、非構造部材等の改修事業、それから鳥栖西中学校の大規模改造事業、元々は平成30年度当初予算で考えておりましたけれども、先ほど説明いたしましたように、国の補正予算での事業採択となりましたので、そちらで手を挙げておかないと、実は平成30年度については大規模改造事業とか、そういう事業については優先順位が低くなるため、補正予算の活用を極力お願いしますということでの通知が国から来ておりましたので、本市といたしましても補正予算に計上して、事業の前倒しと。実際は繰越をしまして、事業としては平成30年度になるのですが、予算としては、平成29年度補正予算に前倒しということで、今、現在行っている主な事業の事業費についてが、平成30年度当初予算から平成29年度3月補正予算に組み替えを行うということでの減が主なものでございます。以上です。

●**天野教育長**

平川課長

●**平川学校教育課長**

学校教育課については、係長から説明をさせます。

●**天野教育長**

有馬係長。

●**有馬学校教育課学校教育係長**

学校教育課です。まず、歳入ですが、分担金及び負担金の中の教育費負担金の日本スポーツ振興センター負担金の金額が昨年度より若干減っております。これは児童生徒数の減少に伴うものでございます。国庫補助金でございますが、全体で見るとマイナスになっておりますけれども、教育支援体制整備事業費補助金ということで167千円計上しております。これは、新規事業でございます、医療的ケアの看護師配置に伴う事業が増えております。3分の1補助ということで、歳出で502千円ついており、その3分の1ということで、167千円計上いたしております。20ページになりますが雑入でございます。1,622千円ほど増加しております。特に増加原因となっておりますのが、中原特別支援学校田代分校負担金でございます。例年よりも約1,000千円程度、増えております。その理由としましては、田代小学校屋内運動場の非構造部材並びにトイレ改修工事に伴う分が、中原特別支援学校田代分校の負担金にも影響をしていることから増額となっております。

続きまして歳出でございます。21ページをお願いいたします。まず、教育総務費の学校事務局費でございます。新規事業としまして、先ほど申し上げました医療的ケア、502千円が増加となっております。小学校につきまして、次年度、図書館蔵書システムを導入いたします。内訳としましては、PCの借上げ並びにバーコードリーダー等の借上げが262千円、システムの購入費として、1,500千円増加しております。中学校費の学校事務管理費になりますけれども、中学校で次年度、パソコンの更新を行う予定としております。これに伴う予算としまして、4,471千円の予算づけを行っております。以上です。

●天野教育長

佐藤課長。

●佐藤生涯学習課長兼図書館長

それでは、社会教育費、歳入、歳出を併せて、ご説明をさせていただきます。

歳出をご覧ください。22 ページです。前年度から予算額が大きく増減しているものにつきまして、まず、社会教育総務費でございます。これは、工事請負費が増額の主なものです。社会教育研修場の廃止に伴いまして、この解体工事を 4,000 千円計上いたしております。これが増額の主な内容でございます。続いて文化財保護費でございます。これは大きく減額となっておりますが、これまで勝尾城筑紫氏遺跡の用地購入事業を進めて参りましたが、平成 30 年度は用地の購入予定が今のところございませんので、この分が大きく減額となっております。なお、こちら、用地購入につきましては、国・県の補助を活用しておりますので、これに関する国・県の歳入補助金についても減額となっております。図書館費につきましては減額となっておりますが、これは平成 29 年度に図書館車を購入いたしました。これが大きく 29 年度は予算増となっておりますので、この減額が主な内容となっております。以上で説明を終わります。

●天野教育長

ありがとうございました。大きな増減分についての説明と、新規事業についても少し説明をしていただきましたけれども、戸田委員さん、よろしいでしょうか。

●戸田委員

はい。

●天野教育長

他にありませんか。古澤委員。

●古澤委員

私も同じような意見ですが、昨年も言いましたけれども、事業には戦略事業、新規事業、いろいろあるかと思いますが、例えば戦略事業は星印にするなどマーキングして、今までない事業が出てきているというのを一目見ただけで重要性が分かるようにしたらどうかと。これは単なる説明資料だと思うのですけれども。今、戸田委員がおっしゃったように、私も見ただけで「あっ、これがこういうことで増えているのだな。減っているのだな」と分かるような補足説明というのは、内部では職員用には持っているのだらうと思うのですけれども、そこまで書いて出していただいたほうが、ぱっと見ただけで分かると思います。私なんかは予算というのは慣れていてから分かるのですけれども、その方が有り難いなという感想を持ちました。この回答は要りません。

それともう 1 点。心配しておりました給食センターの件を、江寄課長の先程の説明では、しっかりとされてあったので、明るくなったのかなと思ったところですが、その件で 2 点だけお尋ねをします。説明の中では、監理瑕疵の部分、瑕疵の部分については、業者負担で施工するような説明だったと記憶しているのですけれども、業者というのは、当初の業者と後から手直しをした業者と 2 社あったので、どちらの業者を指してあるのかということと、正式な予算要求書を作られた段階では、これと同じように、給食センターの修繕なのか、工事というか、部材だけという説明ではあったのですけれども、工事費として要求する際は 100 万円、これは包含して議会にも説明をされたのか、それとも、きちんとした予算要求書には、給食センターのことで、材料費ということで、そこまで表に出されて対応されたのかだけを教えていただきたいと思えます。

●天野教育長

今の 2 点について、江寄課長。

●江寄教育総務課長

1点目でございますけれども、瑕疵の修補につきましては、検証報告書の中にもありましたように、あくまでも建設当時の業者の負担で瑕疵の修補を行うということでございます。

2点目の予算でございますけれども、先ほど約100万円程度と言いましたけれども、この分につきましては、こちらで工事を実際にする訳ではございません。瑕疵の修補の是正工事の中で併せて業者さんにやっていただくという協議が済んでおりますので、あくまでも工事費の負担金というような名称で予算書には予算計上を行い、その説明の中では「学校給食センター改修工事費負担金」という名称で、節としては「負担金、補助及び交付金」、その中で計上するというところで上程する予定にしております。以上でございます。

●天野教育長

古澤委員。

●古澤委員

分かりました。それと、手直しをする際に、業者さんの負担でということで、想定される工事費用はどれ位と見込みをされてあるのかを教えてください。

●天野教育長

見込みの分ということでいいですか。江寄課長。

●江寄教育総務課長

今、現段階で積算しておりますのが、瑕疵の修補の分については、当然、業者さんの算定なのですけれども、約600万円程度となっております。以上でございます。

●天野教育長

いいですか、古澤委員。

●古澤委員

はい。

●天野教育長

他にありませんか。いいですか。今、古澤委員から新規の事業をもう少し明確に分かるようにということで言われましたが、確かに言われるとおり、これを見ても分からないということで、新規の事業については、少し説明をしてもらおうかと思っておりましたけれども、その中で学校教育課等は係長から話が出ましたけれども、生涯学習課は新規事業というのは。

●佐藤生涯学習課長兼図書館長

ありません。

●天野教育長

それでは、いいですね。ということで、委員さん、新規の事業について何か聞いておかないといけないというのはないですか。古澤委員。

●古澤委員

今回の、この新年度の予算要求についてですけれども、例えば、100要求をして、勝ち取ったのはどれ位と思っておられるのでしょうか。

●天野教育長

その部分について、客観的な部分も出てくるかも分かりませんが、どうぞお願いします。原係長。

●原教育総務課総務係長

教育総務課に係るものとしまして、教育総務費の教育委員会費総務事務局費あたりや、そして小学校、中学校の学校施設管理費というのがございます。教育委員会

費と総務事務局費につきましては、ほぼ、ほぼ予定されていたものについては予算がいただけたものと思っています。また、小学校、中学校費の施設管理費につきましても、元々は平成30年度に予定していた工事を平成29年度予算に前倒しができましたので、この点についても、100点満点でいきますと、90点、95点位、行けたかなと思っております。予算に関しては大体そういったところでございます。

●天野教育長

平川課長。

●平川学校教育課長

非常に難しいご質問でございますが、事業によっては満額、こちらがお願いしたとおりというのがありますし、半分位に削られたものもございまして。総じて言えば、8割以上は獲得できたのではないかなと思っております。

●天野教育長

佐藤課長。

●佐藤生涯学習課長兼図書館長

社会教育費につきましては、新規事業が特に無いということもありまして、要求に対して95%位かと思っています。ただ、査定額でどうしても、これではというものに関しては、どんな小さなものでも復活要求して、粘り強く要求をしているところです。

●天野教育長

古澤委員。

●古澤委員

本当はどなたかが代表で「こういう感じかな」という回答で良かったと思っていたのですが、ご丁寧にすみませんでした。何でこういうふうにお尋ねするかと言うと、ご存知のとおり、大型事業が目白押しで、教育予算とか、どうしても現状維持か、頭打ち減額かと、マイナスシーリングになってきているだろうと思っているので、例えば、市長がトップの総合教育会議とかの会議の中でも、予算に絡んだ発言を、しっかりと教育費を削ってはいけないのではないかということによって言ってきたつもりだったので、そういう思いで、お尋ねをさせていただきました。このことも単なる意見ですので、何も回答は要りません。

●天野教育長

ありがとうございました。勇気づけられるようなご意見であったかと思っておりますけれども、私も3つの課を見ていて、一生懸命取り組んでいる姿を見て、学校教育課には新規の事業も幾らかありましたので、どうかと思っていたのですけれども、よく財政課も認めてくれたと思っています。復活要求も何回もやっていましたけれども、1つだけ、医療的ケアの事業は、金額は少ないのですけれども、新しい事業で、随分苦労したのですけれども、それについて、もう少し詳しく説明をお願いします。中島参事。

●中島学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事

新規事業としてあげております医療的ケアに係る看護師配置について、ご説明をさせていただきます。平成28年4月に障害者差別解消法が施行されました。その中で、障害者から現に社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表示があった場合には、その除去の実施について、必要かつ合理的な配慮をしなければならないと示されているところでございます。文科省が提示をした合理的配慮の例の中にも、学校で医療的ケアを必要とする子どもたちの看護師配置が示されております。そのような中、来年度は、鳥栖市内で医療的ケアが必要なお子さんが小学校に1名在籍の予定です。現状としては、毎日、保護者が学校に行かれて、医療的ケアを実施されており、保護者の負担軽減を図るとともに、子どもの教育の保障を図っていくため、週1日、学校にお

ける医療的ケアを訪問介護ステーション等事業所等に委託をして、実施をするという形で来年度に予定しているところでございます。

●**天野教育長**

ありがとうございました。委員の皆様方、当初予算についての歳入、歳出についての質問は他によろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

それでは、ご承認いただけるということで、ありがとうございました。

次に議案第3号、鳥栖市育英資金奨学生の選考について議題といたしますが、この議案につきましては、個人に関する情報が含まれておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、非公開として、後ほど審議することを提案いたしますが如何でしょうか。賛成いただける方は挙手をお願いいたします。

(委員全員の挙手あり)

3分の2以上の賛成をいただきましたので、この議案については、後ほど非公開で審議をいたします。

それでは次に議案第4号、議会の議決を経るべき議案の原案について(鳥栖市非常勤特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について)、事務局より説明をお願いします。平川課長。

●**平川学校教育課長**

(資料に基づき説明)

●**天野教育長**

ありがとうございました。コミュニティ・スクール、学校運営協議会に絡んだ報酬額の設定の改正ということになりますけれども、ご質問、ご意見等ありましたらお願いします。いいでしょうか。

コミュニティ・スクールをスタートする上での環境整備と言いますか、いろいろ条例等についても、こういう形で変えていくということで、ポイントは年額ということで、本件については、今説明したとおりとなっていますけれども、はっきり言って4回で済む筈ありませんし、それはもう、ボランティアで何回も来て貰ったりしながら。今までの学校評議員もそうでしたけれども。しかし、この報酬額でいくということをお願いしたいと思っています。それではいいでしょうか。

(「はい」の声あり)

次に、今後の予定についてお願いします。江寄課長。

●**江寄教育総務課長**

(資料に基づき説明)

●**天野教育長**

ありがとうございました。今後の予定につきまして何かご質問等ありましたらお願いします。いいでしょうか。

(「はい」の声あり)

それでは、次回は3月14日定例教育委員会、8時30分からということでお願いしたいと思っています。それでは、その他ということで、平川課長。

●**平川学校教育課長**

(資料に基づき説明)

●**天野教育長**

ありがとうございました。佐藤課長。

●**佐藤生涯学習課長兼図書館長**

(資料に基づき説明)

●**栗山生涯学習課図書係長**

(資料に基づき説明)

●**天野教育長**

ありがとうございました。その他のところで、いくつか報告等ありましたけれども、何か委員の皆様方からご質問等ありましたらお願いします。いいでしょうか。

(「はい」の声あり)

ありがとうございました。以上で公開による会議を終了します。次に議案第3号、鳥栖市育英資金奨学生の選考について、非公開で審議をいたします。鳥栖市教育委員会会議傍聴人取締規則第6条の規定により、傍聴者は退席をお願いします。関係しない事務局職員も退出してください。よろしくお願いします。

(傍聴人及び関係しない事務局職員は退出)

(非公開の議事開始)

以下の議事については非公開

議案第3号 鳥栖市育英資金奨学生の選考について

(審議により奨学生を採択)

(非公開の議事終了)

●**天野教育長**

それでは、これをもちまして、教育委員会2月定例会を終わります。ありがとうございました。